

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—201—

2016.1.23

◎戦後ジュエリー史ゼミ改めジュエリー文化史サロンのご案内

戦後ジュエリー史ゼミ改め「ジュエリー文化史サロン」を

6月から始めることになりました。

概要は次の通りです。

露木宏 宮坂敦子 山岸昇司 鈴木はる美

[ジュエリー文化史サロン内容]

- ・このサロンでは、現在のジュエリーにもっとも影響を与えている戦後のジュエリー史を中心に検証します。
ただし、もっと古い時代のことをとりあげてもらっても結構です。
- ・露木はオブザーバー的に参加し、後半1時間のおしゃべりに加わるというスタンス。
- ・サロンの趣旨として、露木が教えるという場ではなく、参加メンバーが自由闊達に自分のことを話す、ゆるやかな場とする
- ・サロンのもち時間2時間のうち、前半1時間はサロンメンバーの誰かが自分が調べている研究テーマを発表。後半の1時間はサロン参加者全員がその発表について、感想を言ったり、その研究について役立つ情報を知っていたら教えてあげるなど、自由なおしゃべりの場とする。
- ・外部から講師を招く場合もある。

- ・参加費は一人千円。当日受付払い
外部講師を招く場合は、別料金。
- ・ほぼ3カ月に1回開催、原則土曜日14:30～16:30に開催する
- ・サロン参加募集の告知範囲は、現在の「ジュエリー文化史研究会」の会員のみ。
事務局深谷からメールで告知する。
- ・今年一年は会員以外の参加は不可。来年から、会員の友人1名であれば
同伴参加をOKとする

[開催要項]

- ・第一回目は2016年6月25日(土) 14:30～16:30

発表は宮坂さんが行う。「戦後～1970までのジュエリーとファッション史」的なテーマを予定

- ・第二回は9月24日（土）14：30～16：30

発表は山岸さん。「鑑別と宝石学教育に貢献した人物（仮題）」を予定。

- ・第三回は12月3日（土）14：30～16：30

発表は岩崎さん 「戦後のサングラス史（仮題）」を予定。

- ・来年以降はこのほかのサロンメンバーによる発表を期待します。

研究テーマに関連する資料や調べ方は、露木はじめ、サロンメンバーみんなで情報を提供し、後押ししたいと思います。積極的に相談ください。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma.com